

担当部課	直通電話	事業コード	0	課内	作成日
	担当者	担当課長	0	担当部長	0

1 事業のアウトライン

1) 事業名	平成14年度に実施した「通常事務事業」の中から、概ね3分の1を選んで評価しています。	開始年度		終了年度	
		最近の事業内容見直し年度			
2) 総合開発計画での事業体系	施策コード <input type="text"/> 大項目 / 小項目 / 細項目 この事業が石狩市新総合開発計画(石狩21世紀プラン)の中で定められている施策体系のどの部分に位置付けられるかを示したものです。なお、複数の施策体系に位置付けられている事業については、そのすべてを記載しています。また、総合開発計画の施策体系と関連しない事業については、「その他」と記載しています。				
3) 個別計画での位置付け	この事業が総合開発計画以外の個別計画の施策体系と関連しているときは、その内容を記載しています。				

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	この事業を行う目的、つまり2)に掲げるような成果を上げればどのようなことが実現できるのかということ、を記載しています。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	この事業が目指す成果(何をどんな状態にしようとしてこの事業を行っているのか)を記載しています。この記載内容は、シート2枚目の「5 事業の成果」の事業成果を示す指標と関連しています。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	この事業の具体的な内容を記載しています。この記載内容は、シート1枚目の「4 事業活動の結果」の事業の結果を示す指標と関連しています。なお、補助金等を交付する事業については、その相手方の活動状況を明らかにするため、シート末尾に付表をつけています。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	14年度に特に改善した事項などがあれば、その内容を記載しています。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	この事業が必要とされる理由や事業を取り巻く状況、事業に対する市民や議会の反応と、市の内部あるいは他の自治体や民間で行っている類似の事業などを記載しています。
6) 事業の立案や実施などへの市民参	この事業の企画立案や実施にあたり市民や事業者などの参加を得ている内容や、事業効果を上げるために必要とされる市民や事業者の関わりなどを記載しています。
7) 評価中間公表への市民意見	事業評価の中間公表に対して意見が寄せられた事業については、その旨を記載しています。

3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15予算	H14事業費の主な内訳	金額(千円)
1) 直接事業費(千円)	担当課が事業のために直接支出した金額				14年度における直接事業費(左表の1)の金額)の主な内訳と金額を記載しています。	
2) その他の間接経費(千円)	臨時職員の雇入れ経費、電算処理委託経費など					
3) 従事正職員の人件費(千円)	事業に従事した正職員の平均的な雇用経費					
総事業費(1~3の合計;千円)	上記3経費の合計額=総事業経費				H14主な特定財源の内訳	金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)	その事業に充てた一般財源()の額と、それが市民一人当たりいくらになるかを示す。				14年度に、その事業を行う目的で市が歳入したお金(特定財源)の内訳と金額を記載しています。特定財源で事業費全額をまかなえないときは、一般財源()で補充します。	
市民一人当たり一般財源使用額(円)						
事務に従事した正職員のべ人数						

()一般財源とは、どんな目的にも使えるお金のことをいいます。一般財源には限りがあるので、効果的な使い方が必要とされています。

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法
事業の実績や活動量を数字で表す指標です。簡単に言えば、2の3)で記載した事業内容をどれだけこなせたかを数字で示したものです。	目標値	活動実績や活動量の目標値			指標の説明や算定方法、目標設定の考え方などを記載しています。
	実績値	実際の活動実績や活動量			
	達成率	目標に対する活動実績の割合			
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

5 事業の成果

事業名: 0

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
2の2)で記載した「目指す成果」をどれだけ達成できたかを数字で表す指標	目標値	成果指標の目標値				指標の説明や算定方法、目標設定の考え方などを記載しています。	指標の数字を確認する方法
	実績値	実際の活動成果			目標レベル		
	達成率	目標に対する活動成果の割合					
	最終目標	目標年度		最終目標値			
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	〔課長評価〕	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
〔評価ポイント〕 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	主に3（事業に投入した行政資源）と4（事業活動の結果）の記載内容を踏まえて、事業活動の結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか、などの観点から、担当課段階での評価とその理由を記載しています。				
2) 有効性・必要性	〔課長評価〕	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
〔評価ポイント〕 その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	主に2（事業の内容）と5（事業の成果）の記載内容を踏まえて、この事業が事業目的の達成に効果があるか、事業対象者から必要とされている事業かどうか、などの観点から、担当課段階での評価とその理由を記載しています。				
3) 市関与の妥当性	〔課長評価〕	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
〔評価ポイント〕 その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	この事業は市が実施する必要があるか、市が実施するとしてどの程度まで関与することが適当か、などの観点から、担当課段階での評価とその理由を記載しています。				
4) 事業内容の妥当性	〔課長評価〕	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
〔評価ポイント〕 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	事業により目指す成果を達成する上で今の事業内容が適当か、受益と負担はバランスが取れているか、事業に関する情報の提供は適切に行われているか、などの観点から、担当課段階での評価とその理由を記載しています。				

7 平成14年度事業の総合評価

〔評点の意味〕 A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	〔課長評価〕	〔最終評価〕	(前年度)
		この欄は最終評価のときに記入するので、ほとんどは空欄になっていますが、市役所の中でも評価について意見が分かれる可能性のある事業や、その見直しの是非について特に皆さんにもお考えいただきたい事業については、市役所プロジェクトチーム（事業評価会議）のコメントを付けています。	

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	14年度の事業総合評価を踏まえて、この事業を今後どのように展開したら良いのか、また、その際の課題は何かといった点について、担当課段階で考え方とその理由を記載しています。
最終評価	最終評価は担当部（一部事業は市長等）が、この意見募集の後に、皆さんからいただいた意見も踏まえ、決定します。

9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向 現状維持 縮小方向 統合 休・廃止	その事業の16年度の方向性についての担当課段階での考え方を、14年度の事業規模と事業内容との比較で示しています。部長以上が行う最終評価は、この意見募集の後に、いただいた意見も踏まえ、決定されます。	
上についての説明			

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課:

事業名: 0

市が補助金、負担金等を支出している事業については、相手方の活動状況や補助金等の算定方法等を把握するために、この表を添付しています。

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	
支出相手方(名称、代表者、構成員)	
活動(事業)目的	補助金、負担金等の支出相手方の活動目的や事業内容を記載しています。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

	H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算(予算)状況	補助(負担)金等の支出相手方の歳出の主な項目と金額、及び歳出のうち市の補助(負担)対象となっている歳出項目と補助(負担)対象金額を記載しています。							
歳入決算(予算)状況	補助金、負担金等の支出相手方の歳入の主な項目と金額、及び総歳入額に占める市からの補助・負担金の割合を記載しています。							
	歳入合計							
補助・負担対象経費の内容	補助(負担)対象となっている歳出項目の詳しい内容を記載しています。							
補助・負担金額の算定方法	補助(負担)金額を具体的にどのように定めているかを記載しています。							

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
補助(負担)金の支出相手方が具体的にどのような活動をしたかを、指標と実績数字で記載しています。なお、この指標がシート1枚目の「4 事業活動の結果」の活動の結果を示す指標と重複するときは、(再掲)と付記しています。				
平成14年度活動(事業)実績	補助(負担)金の支出相手方が14年度に行った活動実績、事業実績を記載しています。			

4 特記事項

--